



最初にお読みください

# CentreCOM® AR260S リリースノート

この度は、CentreCOM AR260S をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、取扱説明書（J613-M0099-10 Rev.B）とリファレンスマニュアル（J613-M0099-11 Rev.A）の補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。

最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 ファームウェアバージョン 1.1.82A.410

### 2 重要：バージョンアップ時の注意事項

ファームウェアバージョン 1.1.67A.410 より前のバージョンから、ファームウェアバージョン 1.1.82A.410 にバージョンアップするときは、以下の点にご注意ください。

- 「システム管理」→「ファームウェアの更新」画面で「適用」ボタンをクリックしたとき、「ページを表示できません」というメッセージが表示され、バージョンアップを行えないことがあります。このようなときは、Web ブラウザーが保持している Cookie をいったんクリアしてから、「ファームウェア更新」画面にアクセスしなおしてください。

Windows 版 Internet Explorer Ver.6 で Cookie をクリアするには、メニューバーから「ツール」→「インターネット オプション」→「全般」タブと進み、「インターネット一時ファイル」の「Cookie の削除」ボタンをクリックします。

- バージョンアップ完了後は、Web ブラウザーが保持している一時ファイル（キャッシュ）をクリアしてからアクセスしなおしてください。一時ファイルを削除しないと、設定メニューが正しく表示されないことがあります。

Windows 版 Internet Explorer Ver.6 で一時ファイルをクリアするには、メニューバーから「ツール」→「インターネット オプション」→「全般」タブと進み、「インターネット一時ファイル」の「ファイルの削除」ボタンをクリックします。

### 3 本バージョンで追加された機能

ファームウェアバージョン 1.1.67A.410 から 1.1.82A.410 へのバージョンアップにおいて、以下の機能が追加されました。

#### 3.1 Ping 機能

ネットワークの接続を確認するための Ping 機能が追加になりました。使用方法については「7 リファレンスマニュアルの補足」をご覧ください。

## 4 本バージョンで仕様変更された機能

---

ファームウェアバージョン 1.1.67A.410 から 1.1.82A.410 へのバージョンアップにおいて、以下の機能が仕様変更されました。

### 4.1 PPPoE

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「3 WAN 側インターフェースの設定」](#)

PPPoE において、CHAP 認証時の再送回数を 2 回から 10 回に変更しました。

### 4.2 ファイアウォール

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「5 ファイアウォールの設定」](#)

ISAKMP パケットのソースポートに 500 番以外を使用する VPN クライアントソフトウェアを、NAT 使用時において本製品配下から使用できるように変更しました。

## 5 本バージョンで修正された項目

---

ファームウェアバージョン 1.1.67A.410 から 1.1.82A.410 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 5.1 「ssh\_interceptor\_packet\_copyout: bufXXXX」というログを残して本製品がリポートすることがありましたが、これを修正しました。
- 5.2 「システム管理」→「システム情報」画面で変更した設定が、再起動後に失われる場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 5.3 セットアップウィザードから設定管理クライアントを設定する際に、設定管理クライアント設定画面において、何も入力せずに「追加」ボタンをクリックすると、以降の設定画面にアクセスできませんでしたが、これを修正しました。
- 5.4 設定管理クライアントとして設定していないクライアントからアクセス可能となる場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 5.5 SNTP サーバーから日時を取得した際に、正しい日時を設定できない場合や、一度未来の日時が設定されると、それ以降正しい日時を取得できない場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 5.6 PPPoE の認証 ID、およびパスワードに「#」や「\$」を使用した場合、本製品を再起動したあとに「#」や「\$」より後ろの文字列を正しく読み込むことができませんでしたが、これを修正しました。
- 5.7 WAN 側インターフェースを DHCP 設定にしているとき、有効期限が経過すると、デフォルトゲートウェイの IP アドレスが削除されるにもかかわらず、WAN 側インターフェースの IP アドレスが削除されませんが、これを修正しました。
- 5.8 「LAN」→「固定 DHCP クライアント」画面の「固定 DHCP アドレス」に不適切な IP アドレス（LAN 側のネットワーク以外の IP アドレス、ネットワークアドレス、ブロードキャストアドレス）の入力が可能でしたが、エラーになるよう修正しました。

- 5.9 デフォルトゲートウェイのピアのアドレスとして特定のアドレスが通知された場合、デフォルトゲートウェイのアドレスが設定されませんでした。これを修正しました。
- 5.10 WAN 側インターフェースが未接続のとき、「ルーティング」→「スタティックルーティング設定」画面で最大登録数（15）を超える経路を登録してもエラーになりませんでした。これを修正しました。
- 5.11 ARP 未解決時に不正な ARP エントリ（MAC アドレス 00:00:00:00:00:00）が作成されることがありましたが、これを修正しました。
- 5.12 特定のページにアクセスしたとき、画面表示に時間を要したり、画面自体が表示されなかったりすることがありましたが、これを修正しました。
- 5.13 ファイアウォール有効時、PASV モードによる FTP 接続を行った際、FTP 応答コード（227）内の情報を認識できず、FTP が不可となる場合があります。これを修正しました。
- 5.14 不正な ISAKMP パケット（異常パラメータ値や Length 不正など）を受信した場合、本製品がリポートすることがありましたが、これを修正しました。
- 5.15 ISAKMP において、リモート ID に IP アドレスを指定していた場合、ローカル ID にサブネットを指定している場合でも、ローカル ID のタイプを IP アドレスとして送出していましたが、これを修正しました。（この修正を反映させるには、VPN の設定において、該当の設定を一度表示させたあと「変更」ボタンをクリックする必要があります。）
- 5.16 VPN 環境において、対向の VPN ルーターが IPsec SA を手動削除したときに本製品が Informational パケット（Delete ペイロード）を受信しても、該当 SA を削除しない場合があります。これを修正しました。
- 5.17 「VPN」→「統計情報」画面の「IKE SA」において、本製品がイニシエーターではないにもかかわらず、「Initiator」欄に「Yes」と表示されることがありましたが、これを修正しました。
- 5.18 ISAKMP パケットを正常に受信できず、Rekey が完了しない場合があります。これを修正しました。

## 6 本バージョンでの制限事項

---

ファームウェアバージョン 1.1.82A.410 には、以下の制限事項があります。

### 6.1 ルーティング

 **「リファレンスマニュアル」 / 「4 ルーティングの設定」**

WAN 側インターフェースと同一のネットワークであり、かつ、WAN 側インターフェースの IP アドレスとは異なる宛先のパケットを受信したとき、ファイアウォール機能が無効になっていると、パケットをデフォルトルートに再送する際に TTL が減少されません。

## 6.2 VPN

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「7.2.5.1 VPN 接続設定」](#)

VPN の設定において、リモートセキュアグループ設定に「IP アドレス」を指定したとき、無通信監視を有効にした場合でも、無通信監視時間を経過したときに SA 情報（IKE/IPsec）が削除されません。

## 7 リファレンスマニュアルの補足

リファレンスマニュアルの補足事項です。

### 7.1 Ping 機能

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「1 運用・管理」](#)

ネットワークの接続を確認するために Ping 機能を使用することができます。設定は、「システム管理」→「Ping」ページで行います。各欄に入力後、「実行」ボタンをクリックして Ping パケットを送信します。「停止」ボタンで送信を停止します。

「Ping」ページ下部のリストに結果が表示されます。

Ping	
宛先IPアドレス	<input type="text"/>
送信元IPアドレス	<input checked="" type="radio"/> 自動選択 <input type="radio"/> LAN WAN <input type="radio"/> eth0 <input type="radio"/> pppoe0 <input type="radio"/> pppoe1
パケット長	<input type="text" value="32"/>
送信回数	<input type="text" value="4"/>
<input type="button" value="実行"/> <input type="button" value="停止"/> <input type="button" value="ヘルプ"/>	

宛先 IP アドレス	Ping の宛先 IP アドレス
送信元 IP アドレス	Ping の送信元 IP アドレス ・ 自動選択 Ping パケットが送信されるインターフェースの IP アドレスを本製品が自動的に選択します。VPN 経由の Ping を実行する場合には「LAN」を選択してください。 ・ LAN 送信元 IP アドレスとして、本製品の LAN 側の IP アドレスを使用します。 ・ WAN 送信元 IP アドレスとして、本製品の WAN 側の IP アドレスを使用します。使用する WAN インターフェースを「eth0」（固定 IP/DHCP 使用時）、「pppoe0」または「pppoe1」（PPPoE 使用時）から選択します。
パケット長	送信する Ping パケットのデータ部分の長さ（32 ～ 1024Byte） * デフォルト値：32Byte
送信回数	Ping パケットの送信回数（1 ～ 10 回） * デフォルト値：4 回

## 7.2 ファイアウォールを経由した SIP の利用

 [「リファレンスマニュアル」 / 「5 ファイアウォールの設定」](#)

ファイアウォール経由で SIP を利用する場合には、アクセスルールを次のように「全て通過」に設定してください。

- Inbound アクセス：送信元・宛先・プロトコル「全て」、NAT「未定義」、アクション「通過」
- Outbound アクセス：送信元・宛先・プロトコル「全て」、NAT「未定義」、アクション「通過」

また、ご利用にあたっては次の制限についてもご注意ください。

- 本製品配下の VoIP 端末は 2 台までとしてください。
- VPN を併用する場合、IKE 交換タイプは Main モードのみ使用可能です。
- 上記アクセスルールにより、アクセス制御機能は無効になります（DoS アタックプロテクト、ステルスモード、セルフアクセスルールなどは有効です）。

## 7.3 VPN

 [「リファレンスマニュアル」 / 「7 VPN の設定」](#)

- PPPoE セッションの切断時に、確立中の IPsec SA を削除するか保持するかを選択することができます（デフォルトは削除）。設定は「VPN」→「VPN 接続」ページ、「VPN 接続設定」の「キープ SA」欄で行います。本オプション有効時は、PPPoE セッションが切断されても有効期限がくるまで SA を保持します。デフォルトは無効（切断時に SA を削除）です。

なお、本機能は WAN 側 IP アドレスが固定のときだけで使用ください。

VPN接続設定		
ID	1: mynet	ポリシー名   mynet
	<input checked="" type="radio"/> 有効	<input type="radio"/> 無効
優先度	1	
VPN無通信監視	<input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効
キープSA	<input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効
ローカルセキュアグループ	種類	全て
リモートセキュアグループ	種類	全て
ローカルゲートウェイ	インターフェース	eth0
リモートゲートウェイ	種類	全て

- IPsec SA の有効期限設定において、「通信量と時間のどちらか一方だけ」の設定ができません。設定は「VPN」→「VPN 接続」ページ、「IPSec 設定」の「有効期限」欄で行います。通信量だけを指定したいときは、時間の欄に「0」を入力してください。同様に時間だけを指定したいときは、通信量の欄に「0」を指定してください。

## 8 取扱説明書とリファレンスマニュアルについて

最新の取扱説明書（J613-M0099-10 Rev.B）とリファレンスマニュアル（J613-M0099-11 Rev.A）は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記の取扱説明書とリファレンスマニュアルに対応した内容になっていますので、お手持ちの取扱説明書、リファレンスマニュアルが上記のものでない場合は、弊社 Web ページで最新の情報をご覧ください。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>